

噴火湾が育む海の恵み! やくも大漁秋味まつり・ おとしへ海の幸 豪海フェスタ

噴火湾が鮭で賑わう秋、今年も海の恵みを味わう、やくも大漁秋味まつり（10月23日、主催：やくも大漁秋味まつり実行委員会）、おとしへ海の幸 豪海フェスタ（11月12日、主催：落部漁業協同組合）が開催されました。会場では、目玉の鮭の山漬けの販売のほか、鮭の雌を捕まえたら大当たりの「鮭のつかみ獲り」等のアトラクション、生鮭やホタテ、ホッキ、ボタンエビ等の海産物や女性部が作る旬の鮭や地元の野菜等が入る浜鍋の販売には長蛇の列ができました。今年は、両イベントとも台風や鮭の不漁に開催も一時心配される声もありましたが、漁業者・関係者らの協力で無事に開催されました。開催を心待ちにしていた多くの来場者が八雲・落部の浜の味を楽しみました。



若手農家、農業の魅力・実りをPR!

第1回農業まつり開催

10月30日、新函館農業協同組合八雲基幹支店前駐車場で、第1回農業祭りが開催されました。同農協北渡島地区青年部は、農業をPRする場として自分たちで何かをやりたいと八雲商工会青年部と協力しイベントを開催。会場では農業（酪農畜産や米、野菜等）をテーマにした催しが行われ、牧草ロールのラッピング展示や子牛とのふれあい動物園、餅つき隊による餅つき囃子、野菜の産直販売、八雲特製シチュー販売等が行われました。

雑煮や完熟堆肥の無料配布では長い行列ができる、あっという間に無くなってしまうなど、多くの来場者が農業まつりを楽しみました。



セブン-イレブン・ジャパン、 八雲町と協力体制へ!

高齢者等の見守り、災害時 生活物資供給協定締結

10月21日、八雲町とセブン-イレブン・ジャパンが「高齢者等の見守り支援及び災害時の応急生活物資供給の協力に関する協定」を結びました。この協定により、町内3店舗とも協力し、高齢者等宅や来店した人の異変を感じた際に町や消防、警察等へ連絡したり、災害時に町長の要請でセブン-イレブン・ジャパンの広域ネットワークで食糧等の供給支援を受け、住民生活の早期安定化を図れるようになります。

八雲町の高齢者等見守り協定は、生協、道新、第一生命保険に続き4社目、災害協定では、初めて生活用品部門での協定となりました。

